

千葉県教育センター  
平成26年度アフタヌーンセミナー-2

「コミュニケーション機会“喪失”から“創出”へ」  
～発達障害をもつ当事者からのメッセージ～

発達障害のある子は、どのようなときに生きづらさを感じているのでしょうか？  
コミュニケーションの機会を喪失しているからではないでしょうか。コミュニケーションの喪失ではなく、「創出」の機会となるよう、発達障害をもった当事者から、これまで学校教育や社会において感じてきたことなどを直接伺い、私たちができることを学びましょう。そして、すべての子どもたちが学びやすい教室になるように、生きやすい環境になるように考え、実践に生かしましょう。

- ◇ 日時 平成26年10月20日(月) 14:00～16:30  
13:45(受付開始)
- ◇ 会場 教育センター 2階講堂
- ◇ 対象 教職員、関係機関職員
- ◇ 講師 かんち じょう 冠地 情 氏  
東京都成人発達障害当事者会「イトコサガシ」代表

子どもも大人も、学校でも地域でも、つかえる、生かせる「イトコサガシのワーク」も紹介します。楽しみにしてください。

1972 年生まれ。不登校・ひきこもり・いじめ・家出の4冠王だったと語る、発達障害当事者会「イトコサガシ」の代表。対人関係で悩んでいる当事者（自分自身も含む）が多いことを実感し、過去に行っていた演劇表現ワークショップをヒントに、コミュニケーションを楽しく試す当事者会を立ち上げる。全国各地でいいところを探し、互いにほめるワークショップを41都道府県で700回以上開催し、これまでに7000人以上が参加。NHK ハートネット TV にも出演。

詳細は⇒<http://itoko-sagashi.blogspot.jp/>



問い合わせ先

教育センター学校支援室

教職員研修部門

電話 043-285-0902

FAX 043-256-3778